

MindBoard 2 ユーザガイド

Tomoaki Oshima

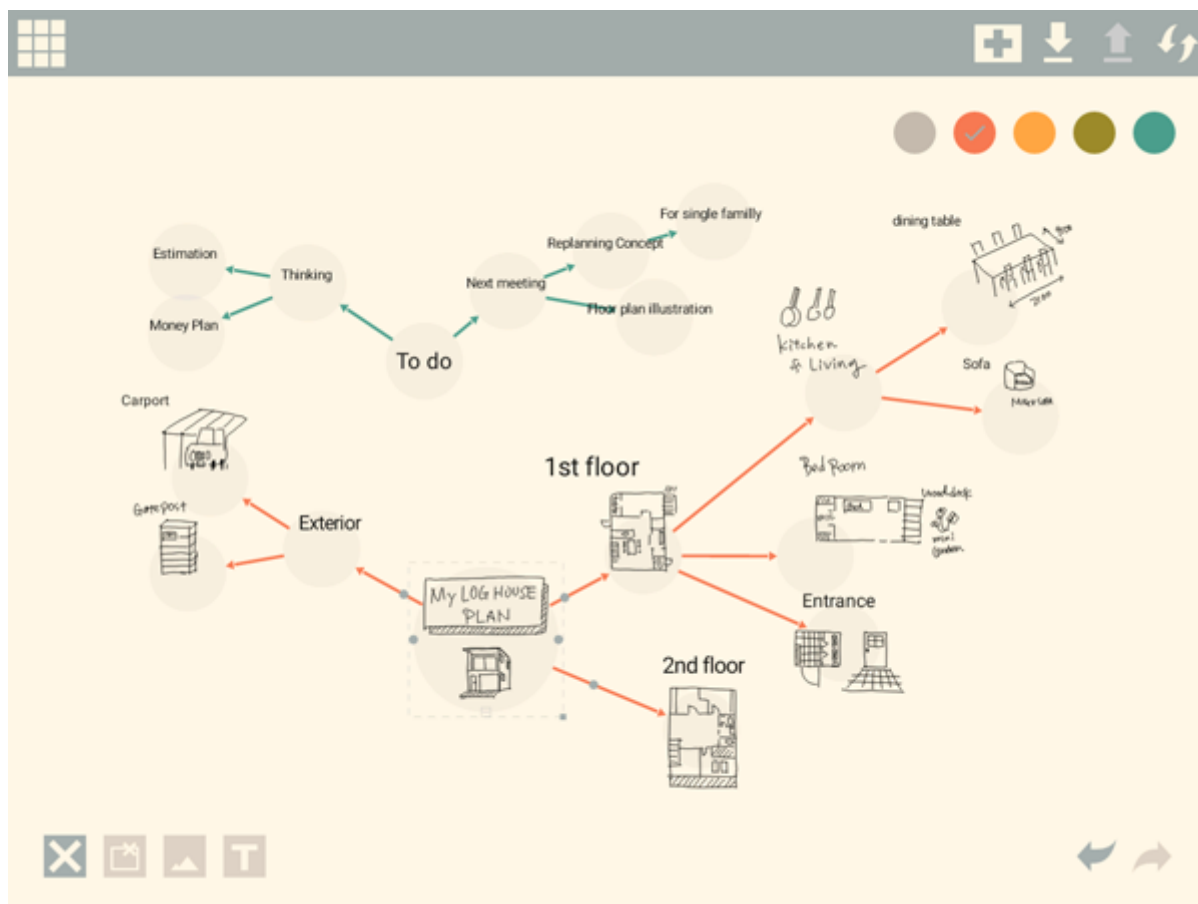
Table of Contents

MindBoard 2 User Guide	2
1. インTRODakション	3
1.1. 概要	3
1.2. コンセプト	3
1.3. 主な特長	3
1.4. 必要な環境	4
1.5. インストール	4
1.6. 連絡先	4
2. MindBoard 2 の使い方	5
2.1. 概要	5
2.2. メインアクティビティ	5
2.3. ファイル管理アクティビティ	7
2.4. プラグインアクティビティ	8
3. 開発中の機能の紹介	9

このドキュメントは MindBoard 2 Version 0.6.1 について説明しています。

MindBoard 2 User Guide

Chapter 1. イントロダクション



1.1. 概要

MindBoard 2 は シンプルなAndroid タブレット向けの手書きマインドマップ作成支援アプリです。

指での入力/スタイラスでの入力のいずれかに対応しています。 もし使用中の Android
タブレットがスタイラス対応デバイスであればスタイラス対応のアプリとして、
そうでなければ指による入力対応のアプリとして起動します。

1.2. コンセプト

シンプルで普通。

タブレット上で思考をストレスなく書き出していく上で普通のことが普通にできるアプリを目指しています。

1.3. 主な特長

- スタイラス/指を使った思考のアウトプット
- ひとつのドキュメント内での複数センターノード（マインドマップ）の作成に対応
- PDF エクスポート (有料プラグイン)
- Google Drive 対応

今後のバージョンアップで以下の機能に対応予定です。

- 画像の挿入
- テキストの入力
- 別のマップへのリンク
- 以前のバージョンのMindBoardデータの読み込み
- テーマカラーの変更

1.4. 必要な環境

- Android 4.4 Kitkat 以上の Android タブレット



Galaxy Note シリーズや Galaxy Tab A with S-Pen など S-Pen 対応の Android タブレットで、もっとも使いやすくなるように設計しています。

1.5. インストール

Google Play から [MindBoard 2](#) を入手します。

1.6. 連絡先

何か不明点等がございましたら、こちら [連絡先情報](#) までご連絡ください。
ご要望などのフィードバックをいただけると幸いです。

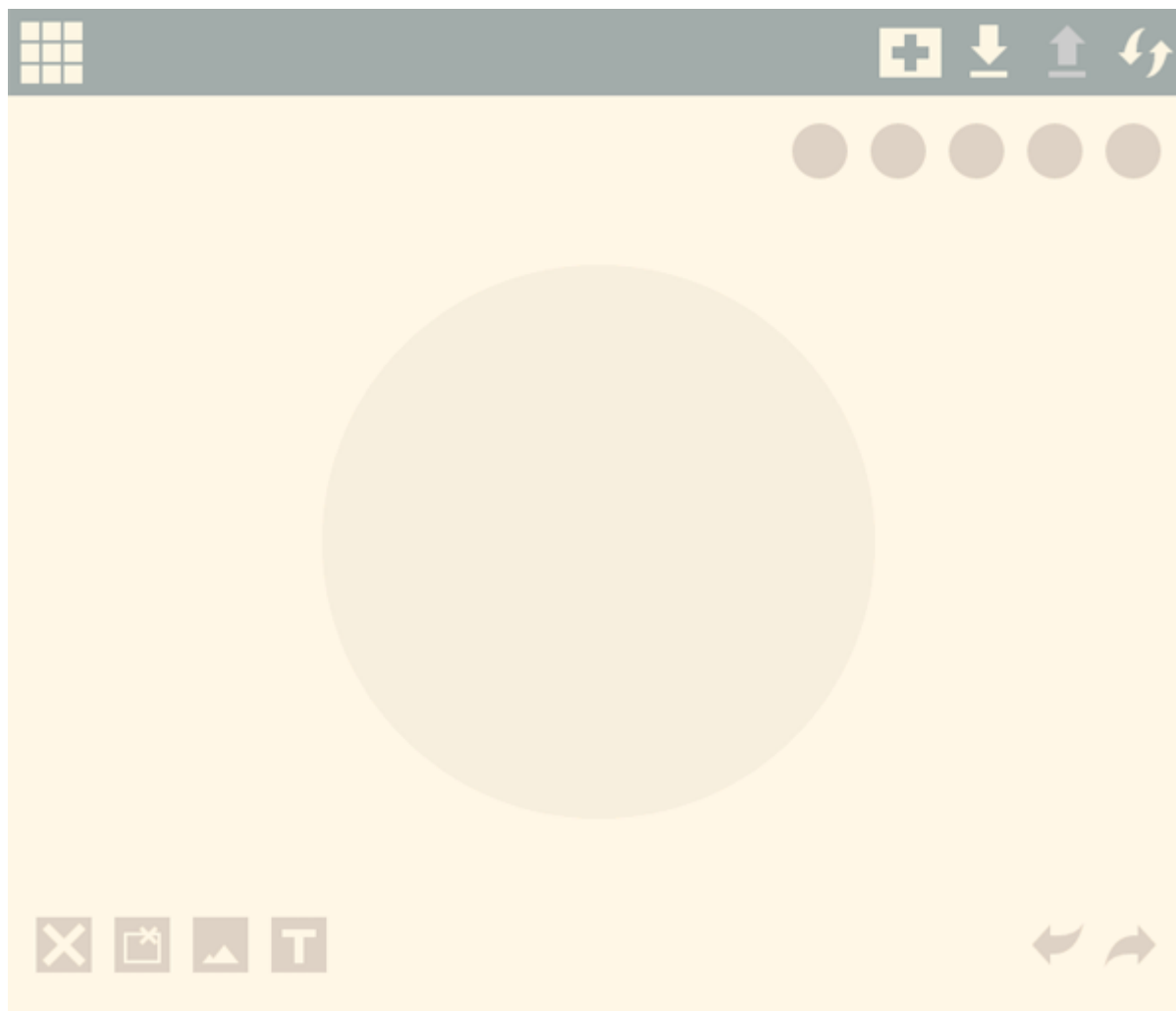
アプリの更新情報はこちらのページ [Facebook](#) / [Twitter](#) をご覧ください。

Chapter 2. MindBoard 2 の使い方

2.1. 概要

マインドマップを編集するための (1)メインアクティビティ と、
作成したマインドマップを一時的に保管するための (2)ファイル管理アクティビティ と、
機能を拡張するための (3)プラグインアクティビティ との 3つのアクティビティで構成されています。

2.2. メインアクティビティ

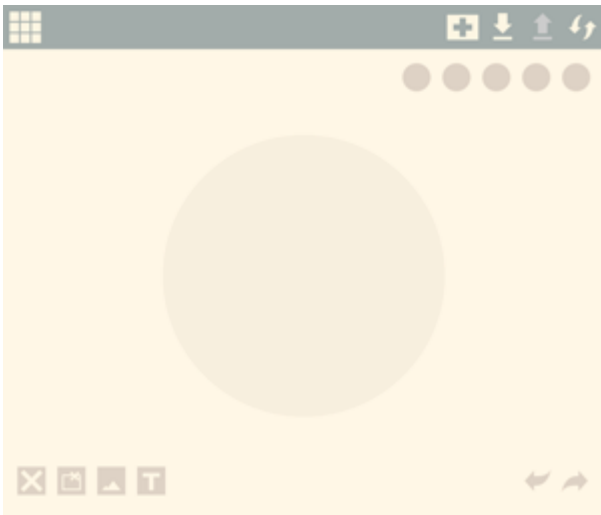


ここでは マインドマップドキュメントを編集します。マップ編集 と ノード編集 の2つのモードがあります。 起動時は マップ編集モードになっていて、ノードをダブルタップすると ノード編集モードに切り替わります。

アクションバー上のアイコンをタップすることでファイル管理アクティビティに切り替えたり、現在編集 中のドキュメントを Google Drive に保存することができます。

2.2.1. アクティブドキュメント編集機能

マップ編集モード



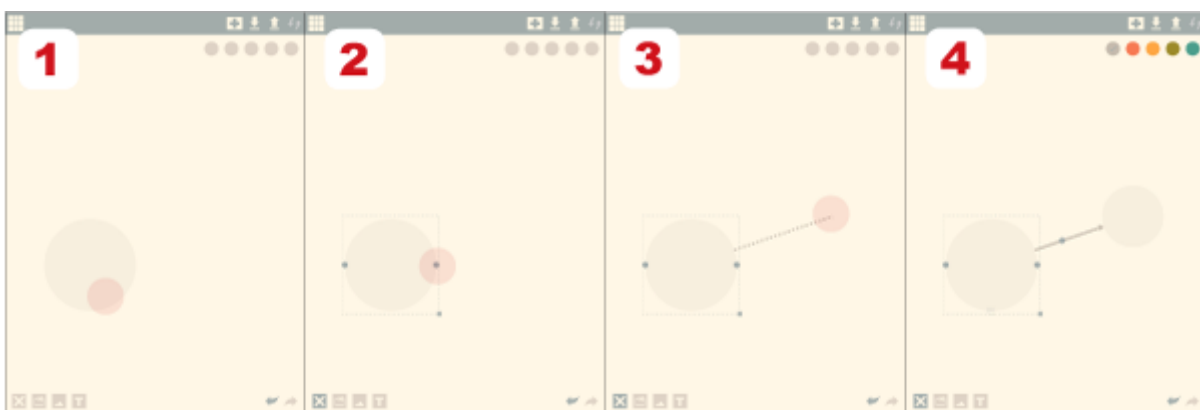
ノードを自在につくりながらマインドマッピングを行うモードです。

ノードコンテンツの作成

ノード内にアイデアを書き出すには、ノードをダブルタップして、編集モードに切り替えます。

子ノード作成方法

ノードをタップして選択すると、子ノード作成用のハンドルが表示されます。それをドラッグすることで子ノードを作成します。



1. ターゲットとなるノードをタップして選択 → 子ノード生成ハンドルが表示される
2. 子ノード生成ハンドルをドラッグ
3. 適当な位置でドラッグを終了
4. 子ノードが生成される

ノード位置の移動

ノードをドラッグします。

ノードの削除

ノードを選択して、編集ツールバーの削除アイコンをタップします。

ノード編集モード

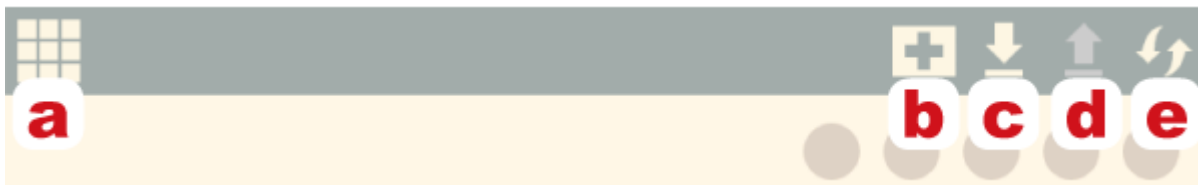


ノード編集モード内に ペンモード / 消しゴムモード / 選択モードがあります。これらのモード変更はツールスイッチャーの各アイコンをタップして切り替えます。



Figure 1. ツールスイッチャー

2.2.2. アクティブドキュメントファイル管理



- a. ファイル管理アクティビティへの移動アイコン
 - 。ローカルデバイスにバッファしている別のドキュメントに切り替えたり、バッファの管理をするためにファイル管理アクティビティに切り替えます。
- b. 新規ドキュメント
 - 。新規ドキュメントを作成してアクティブドキュメントとします。
 - 。今まで編集していたドキュメントはバックグラウンドバッファに入ります。再度編集するにはファイル管理アクティビティから呼び出します。
- c. Google Drive からファイルを開きます。
- d. Google Drive にファイルを保存します。
- e. Google Drive から開いたファイルと現在のアクティブドキュメントを同期します。

2.3. ファイル管理アクティビティ

2.3.1. プライマリフォルダ

2.3.2. アーカイブフォルダ

2.4. プラグインアクティビティ

2.4.1. PDFエクスポート

Chapter 3. 開発中の機能の紹介

今後のバージョンアップで以下の機能に対応予定です。

- 画像の挿入
- テキストの入力
- 別のマップへのリンク
- 以前のバージョンのMindBoardデータの読み込み
- テーマカラーの変更